

平成23年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

|               |                               |                |           |  |
|---------------|-------------------------------|----------------|-----------|--|
| 事業所番号         | 1473500690                    | 事業の開始年月日       | 平成18年3月1日 |  |
|               |                               | 指定年月日          | 平成18年3月1日 |  |
| 法人名           | (株)メディカルケアシステム                |                |           |  |
| 事業所名          | グループホームちいさな手横浜さかえ             |                |           |  |
| 所在地           | ( 244-0841 )<br>横浜市栄区長沼町478-1 |                |           |  |
| サービス種別<br>定員等 | 小規模多機能型居宅介護                   | 登録定員           | 名         |  |
|               |                               | 通い定員           | 名         |  |
| 定員等           | 認知症対応型共同生活介護                  | 宿泊定員           | 名         |  |
|               |                               | 定員計            | 18名       |  |
|               |                               | ユニット数          | 2 ユニット    |  |
| 自己評価作成日       | 平成23年11月5日                    | 評価結果<br>市町村受理日 | 平成24年3月2日 |  |

事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

|          |   |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | <a href="http://www.kaigo-kouhyou-kanagawa.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=1473500690&amp;SCD=320">http://www.kaigo-kouhyou-kanagawa.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=1473500690&amp;SCD=320</a> |
|----------|---|

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

外出レクに力を入れており三溪園、港の見える丘公園の夜景、平塚七夕などに気分転換を兼ねて外出して頂いております。外出先でも好きな食事を選んで頂き積極的に社会との繋がりを持って頂けるように努めております。また、夏にはホーム内に菜園を作り、収穫した夏野菜は食卓を賑わせてくれています。夏祭りでは、夜店をイメージし屋台を出し金魚すくい、ヨーヨーすくい、射的、焼きそば、流しそうめんなどを御家族様と共に楽しんで頂きました。食材レクも盛んでホットケーキ、お好み焼き、たこ焼き、ぎょうざなど出来る事を出来る範囲で参加して頂き喜ばれております。今後も入居者様が安心して生活できるよう、御家族様と連絡を密に取りながら、笑顔溢れる、明るいホームを目指しております。

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                                     |               |           |
|-------|-------------------------------------|---------------|-----------|
| 評価機関名 | 株式会社フィールズ                           |               |           |
| 所在地   | 251-0024 神奈川県藤沢市鶴沼橋1-2-7 湘南リハウスビル4階 |               |           |
| 訪問調査日 | 平成24年1月18日                          | 評価機関<br>評価決定日 | 平成24年2月5日 |

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

JR戸塚駅または大船駅からバスで10分のバス停「長沼」から歩いて5分位の所にあるグループホームです。閑静な住宅街の中にあり、近くには公園やスーパーマーケットがあります。  
<事業所の優れている点>  
行事がとても充実しており、外出も積極的にしています。計画担当の職員がいて、様々な行事の計画をたて、グループホームの車を利用して出かけて行きます。初詣、お花見、平塚七夕祭りなど盛りだくさんです。昼間だけでなく、グループホームを18時に出発して、港の見える丘公園へ出かけ、ベイブリッジや横浜港の夜景を楽しみました。若い男性職員が多くて活気があるのも特徴といえるでしょう。  
<事業所の工夫点>  
外出の際には、お弁当を持参することもあり、経済的な負担がかからないように配慮をしています。板前さんに来てもらい、お寿司を握ってもらったお寿司バイキングは大変好評でした。夏祭りやぎょうざ作りなど、入居者全員が参加できるような行事になるように工夫を凝らしています。入居者一人ひとりの「思い出アルバム」を職員が作っており、家族にも喜ばれています。

### 【地域密着型サービスの外部評価項目の構成】

| 評価項目の領域                  | 自己評価項目  | 外部評価項目  |
|--------------------------|---------|---------|
| 理念に基づく運営                 | 1 ~ 14  | 1 ~ 7   |
| 安心と信頼に向けた関係づくりと支援        | 15 ~ 22 | 8       |
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | 23 ~ 35 | 9 ~ 13  |
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援    | 36 ~ 55 | 14 ~ 20 |
| アウトカム項目                  | 56 ~ 68 |         |

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 事業所名  | グループホームちいさな手横浜さかえ |
| ユニット名 | 1階                |

| アウトカム項目  |                |
|--|----------------|
| 56<br>職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。<br>(参考項目：23,24,25)      | 1, ほぼ全ての利用者の   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいの |
|  | 3. 利用者の1/3くらいの |
|  | 4. ほとんど掴んでいない  |
| 57<br>利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。<br>(参考項目：18,38)             | 1, 毎日ある        |
|  | 2, 数日に1回程度ある   |
|  | 3. たまにある       |
|  | 4. ほとんどない      |
| 58<br>利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。<br>(参考項目：38)                  | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいが |
|  | 3. 利用者の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 59<br>利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。<br>(参考項目：36,37)   | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいが |
|  | 3. 利用者の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 60<br>利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。<br>(参考項目：49)                 | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいが |
|  | 3. 利用者の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 61<br>利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。<br>(参考項目：30,31)        | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいが |
|  | 3. 利用者の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 62<br>利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らさせている。<br>(参考項目：28) | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいが |
|  | 3. 利用者の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |

|  |                |
|--|----------------|
| 63<br>職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。<br>(参考項目：9,10,19)    | 1, ほぼ全ての家族と    |
|  | 2, 家族の2/3くらいと  |
|  | 3. 家族の1/3くらいと  |
|  | 4. ほとんどできていない  |
| 64<br>通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。<br>(参考項目：9,10,19)                    | 1, ほぼ毎日のように    |
|  | 2, 数日に1回程度ある   |
|  | 3. たまに         |
|  | 4. ほとんどない      |
| 65<br>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。<br>(参考項目：4) | 1, 大いに増えている    |
|  | 2, 少しずつ増えている   |
|  | 3. あまり増えていない   |
|  | 4. 全くいない       |
| 66<br>職員は、活き活きと働けている。<br>(参考項目：11,12)  | 1, ほぼ全ての職員が    |
|  | 2, 職員の2/3くらいが  |
|  | 3. 職員の1/3くらいが  |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 67<br>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。   | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいが |
|  | 3. 利用者の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 68<br>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。                                     | 1, ほぼ全ての家族等が   |
|  | 2, 家族等の2/3くらいが |
|  | 3. 家族等の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |

| 自己評価            | 外部評価 | 項 目  | 自己評価   | 外部評価   |                   |
|-----------------|------|--|--|--|-------------------|
|                 |      |  | 実施状況   | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>理念に基づく運営</b> |      |  |  |  |                   |
| 1               | 1    | 理念の共有と実践<br>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている                    | 「LOVE・LIVE・LIFE・愛・生きる喜び・快適な生活」3Lの精神、入所者様・スタッフ一人一人の幸せを繋げて大きな幸せになるような豊かな生活の実現に取り組んでいる。職員同士も仕事を離れた所でも交流をもちチームワークを大切にしている。 | 法人の理念は玄関など目のつく所に貼ってあり、職員は、常に理念を念頭において介護をしています。法人の理念をもとに、毎月、職員が交代で月目標を考えます。その月目標を毎日職員みんなで唱和して確認しています。                   |                   |
| 2               | 2    | 事業所と地域とのつきあい<br>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している                    | ゴミ回収後の掃除、町内会議の参加、地域の消防訓練の参加、近所の皆様との挨拶などをさせて頂いております。  | 町内のゴミ当番は職員が参加して、ゴミ小屋の組み立て、掃除などを行っています。その際に近所の人との挨拶や立ち話などで交流をはかっています。入居者は近くの公園への散歩時に、近所の人との挨拶などで顔を覚えてもらって自然に交流しています。    |                   |
| 3               |      | 事業所の力を活かした地域貢献<br>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている                  | 地域包括支援センターなどを通してボランティアの受け入れを行い、認知症の理解、支援方法などを学んで頂いております。   | /  | /                 |
| 4               | 3    | 運営推進会議を活かした取組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 色々な分野の方から意見を頂き、施設の運営に活かさせて頂いております。また地域の情報を得る貴重な機会となっております。   | 3か月に1回、入居者の家族、地域の代表、地域ケアプラザ職員、栄区高齢支援課担当者、管理者が参加して行っています。グループホームの報告をした後参加者からも様々な意見が出されました。ケアマネ研修で「看取りの話」をしてほしいと要望がありました |                   |
| 5               | 4    | 市町村との連携<br>市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる          | 高齢課の方との交流を密に行なっているので、ボランティアの受け入れ、研修、見学依頼などがあります。また、区役所開催の講習会に参加させて頂いております。   | 栄区高齢支援課とは、常日頃から連携を取っています。グループホームの実情を伝えるとともに、市からの研修や見学の依頼も受けています。小学生、中学生、専門学校生のボランティアも市を通じて受け入れています。                    |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目   | 自己評価   | 外部評価  |                   |
|------|------|---|--|---|-------------------|
|      |      |   | 実施状況   | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 6    | 5    | <b>身体拘束をしないケアの実践</b><br>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 身体拘束をしないケアを徹底しており、介護支援が難しくてもその人らしく生活できるように、支援方法を相談し実践しています。            | 職員全員が身体拘束についての弊害を理解しています。ベッドから転落の恐れがある入居者には、ベッドに柵をつけるのではなく、背中に敷くセンサーマットを使い、入居者が体を起したらセンサーが鳴り、職員がすぐに駆け付け手をかすように工夫をしています。 |                   |
| 7    |      | <b>虐待の防止の徹底</b><br>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過されることがないように注意を払い、防止に努めている                                       | ミーティングや勉強会を行い指導を行っています。虐待に関する事例はありません。日頃から入居者様に対する言葉遣いから注意するよう指導しています。 |   |                   |
| 8    |      | <b>権利擁護に関する制度の理解と活用</b><br>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している                                 | 制度に関する勉強会は行えておりませんので活用出来ていない状況です。                                      |   |                   |
| 9    |      | <b>契約に関する説明と納得</b><br>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている  | 契約時、解約時においては、文章の朗読を行い両者の合意のもと、ご家族様が納得して頂き、印鑑を押して頂いております。               |   |                   |
| 10   | 6    | <b>運営に関する利用者、家族等意見の反映</b><br>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている   | 運営会議や家族会などを通じて、ご家族様にはホームの様子をお伝えし、ご意見、ご要望を伺い運営に反映させて頂いております。            | 家族会は年に1回、夏祭りなどの行事の後に行っています。行事を楽しんだ後なので、家族もリラックスできて意見を言いやすい雰囲気です。そこでの意見を基に、入居者の筋力を維持するために「棒体操をする」という工夫が生まれました。           |                   |

| 自己評価                     | 外部評価 | 項 目   | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|--------------------------|------|---|---|--|-------------------|
|                          |      |   | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 11                       | 7    | 運営に関する職員意見の反映<br>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                                      | 毎朝のミーティング時申し送りのみでなく、個別ケアの意見交換などを行い入居者様にとって最良の支援となるように、反映させています。                       | 管理者は、ミーティング時はもちろんのこと、個別にも意見や提案を聞く努力をしています。出された意見や提案は、すばやく介護に活かしています。介護に必要なものはすぐにも買ってもらえます。 |                   |
| 12                       |      | 就業環境の整備<br>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている      | 職員一人一人に役割をもたせ、責任を持って遂行して頂く中でやりがいと充実感を持って頂いています。また、施設にとって必要な人材であることを常に伝えています。          |  |                   |
| 13                       |      | 職員を育てる取組み<br>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている          | 定期的にテーマを持った勉強会を開催し、意見交換する機会を設けています。また、問題が発生した時はその場で、介護技術を指導して職員全員の技術向上に努めています。        |  |                   |
| 14                       |      | 同業者との交流を通じた向上<br>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている | 地域ケアプラザの方などを通して実践したケアや体験談などを同業者に話す機会が持てるように努めています。                                    |  |                   |
| <b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b> |      |   |   |  |                   |
| 15                       |      | 初期に築く本人との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている        | 入居間もないころは馴染めずに帰宅願望や不安な様子をされている事が多いので出来るだけ不安感をなくし安心して頂ける様、傾聴しコミュニケーションをとっていくように努めています。 |  |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価  |                   |
|------|------|---|---|---|-------------------|
|      |      |   | 実施状況  | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 16   |      | 初期に築く家族等との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている     | ご家族様が心配されている事、不安な事に耳を傾け、入所者様の生活歴、家族関係などを考慮した上で、どのような支援が必要か、どのような支援ができるのかなどをご家族様を含めて話し合っ、何でも相談できる相手になれるように心掛けています。 |   |                   |
| 17   |      | 初期対応の見極めと支援<br>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 入居後、しばらくは様子観察を強化し、生活に馴染んで頂ける様にコミュニケーションを図っていきます。その中で必要としている支援も見えてくるので、職員間で話し合い迅速にケアプランなどに反映するようにしています。            |   |                   |
| 18   |      | 本人と共に過ごし支え合う関係<br>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                    | 入居者様にも出来る事はやって頂くなどの役割持って頂き、共に生活をしているという立場にたち、生活に活気と潤いを持って頂ける様に努めています。   |   |                   |
| 19   |      | 本人と共に支え合う家族との関係<br>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている     | ご家族様がどのような気持ちで入居させているかを考え、ご家族様とよい連携をとり支援させて頂こうとしています。   |   |                   |
| 20   | 8    | 馴染みの人や場との関係継続の支援<br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                 | 入居者様が入居前に住んでいた馴染みの場所にドライブしたり、年賀状などのやりとりが継続できるように支援しています。また、社会との繋がりを考えスーパーへの買い物なども行なっています。                         | 今まで住んでいた地域を中心にドライブをしてとても喜ばれました。馴染みの美容室に行かれる入居者もあり、一人ひとりの生活習慣を尊重しています。 |                   |

| 自己評価                            | 外部評価 | 項目  | 自己評価   | 外部評価   |                   |
|---------------------------------|------|---|--|--|-------------------|
|                                 |      |   | 実施状況   | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 21                              |      | 利用者同士の関係の支援<br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている               | 毎日10時と15時に全員が集まる時間を作りコミュニケーションの場としています。歌会や散歩など積極的にお誘いして交流の場となるようにし、活気のある生活を送って頂いております。 |  |                   |
| 22                              |      | 関係を断ち切らない取組み<br>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | サービスの契約が終了しても必要に応じて、ご本人、ご家族様の様子を伺っています。  |  |                   |
| <b>その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |      |   |  |  |                   |
| 23                              | 9    | 思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。                      | 定期的に入居者様の意向を伺う事を目的に「私を解ってシート」というアンケートにてケアプランに反映させている。                                  | 「私を解ってシート」というアンケートを行っています。内容は、不安・苦痛・悲しみ、うれしいこと・楽しいこと、介護して欲しいこと、私がやりたいこと、医療と看取りについてです。職員が聞きとりをして、介護に反映させています。 |                   |
| 24                              |      | これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                   | 入居相談時に生活の様子、介護サービスの有無などを確認し、生活環境の理解、ケアプランの見直しなど、ご本人様にあったサービス提供を行なっています。                |  |                   |
| 25                              |      | 暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている                                 | バイタルや入居者様の様子に変化は無いかを確認し、その時の状況によって職員同士が連携をとり対応出来るよう努めています。                             |  |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価   |                   |
|------|------|--|--|--|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 26   | 10   | <p>チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p> | <p>職員でカンファレンスを行い、問題点を洗い出し課題分析を行い、医療面については主治医に相談し意見を頂き、ご本人様にあった介護計画書の作成を行なっています。また、ご家族様の要望もお聞きし反映させております。</p>     | <p>入居者、家族、主治医、職員間で話し合い、入居者にとってより良い介護となるように介護計画を作成しています。全面見直しは6ヶ月に1回ですが、3ヶ月に1回評価し確認しています。変化に応じて臨機応変に対処しています。話し合いを重視しています。</p> |                   |
| 27   |      | <p>個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>                        | <p>個人記録は入居者様同士の会話の内容や身体状態を具体的に記録するように努めております。医療面に置いても、訪問診療、病院受診などがあった時も様子や内容、投薬なども記録するようにし、情報を共有するようにしております。</p> |  |                   |
| 28   |      | <p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>               | <p>全て出来るとは言いきれませんが、出来る限り入居者様やご家族様の要望に応じて支援して行けるように取り組んでおります。</p>   |  |                   |
| 29   |      | <p>地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>                         | <p>地域ケアプラザと連携を図りボランティアの方を紹介して頂き、歌や演奏をして頂くなど地域資源交流を活かしております。</p>  |  |                   |
| 30   | 11   | <p>かかりつけ医の受診診断</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>                    | <p>週に1度の訪問診療、訪問看護があり、早期発見、早期治療に努め健康管理をしております。急変時も含め、24時間の医療協力体制をとり迅速に対応しております。</p>                               | <p>入居者、家族と相談の上、このグループホームの提携のクリニックがかかりつけ医となります。週に1回の訪問診療、週2回の訪問看護があり、24時間医療連携をとっています。歯科医も週1回の往診があります。</p>                     |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目  | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|------|------|--|---|--|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31   |      | <b>看護職員との協働</b><br>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している                      | 入居様様の体調の変化、様子について看護師に伝え相談し、入居様様が適切な受診を受けられるよう支援しております。  |  |                   |
| 32   |      | <b>入退院時の医療機関との協働</b><br>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 入院時はサマリーを通じて情報提供し連携をとりながら退院を迎え、退院後、ホームで対応できるよう指示を受け情報共有しています。また、病院が開催する説明会、勉強会などにも出席し関係強化を図っております。      |  |                   |
| 33   | 12   | <b>重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</b><br>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 看取りケアの実施。ご家族様、医師、看護師、ホーム長などと段階を踏んでムンテラを行い、少しずつ理解して頂いております。ムンテラを受けて、ケアプランに反映させ職員同士の話し合いを行うなどして支援させて頂きます。 | 過去数名の看取りの経験があります。契約時に説明をして同意を得ています。医療連携体制を整えており、変化があれば、その都度話し合いをして意見の相違がないように心がけています。安心して納得した終末期を迎えられるように取り組んでいます。 |                   |
| 34   |      | <b>急変や事故発生時の備え</b><br>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている   | A E Dなど取り扱いに関する勉強会などは行っているが、訓練は行われていないので今後は実践に結び付けていきたい。  |  |                   |
| 35   | 13   | <b>災害対策</b><br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている   | 年2回の消防訓練を行ない計画書と報告書を提出しております。また消防署の消防器具点検の指導やスプリンクラーなどの点検も行っております。                                      | 年2回消防訓練を行っています。9月は夜間想定で行いました。水や食料の備蓄もあり、ガスコンロやガスボンベ、懐中電灯、ラジオなども用意しています。  |                   |

| 自己評価                         | 外部評価 | 項 目   | 自己評価  | 外部評価   |   |
|------------------------------|------|---|---|--|---|
|                              |      |   | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容   |
| <b>その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |      |   |   |  |   |
| 36                           | 14   | 一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保<br>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている                | 入居者様に対して、「介護させて頂いている」という気持ちで対応させて頂き、声掛けも強い口調にならない様、自尊心を傷つけない様注意して対応しております。          | 入居者には、年長者として敬意を払い、自尊心を傷つけないように常に注意を払っています。あからさまな介護ではなく、目立たずさりげない言葉かけやプライバシーを損ねない対応をしています。                                      | 職員は、入居者一人ひとりの人格を尊重しています。しかし、なれ合いにならないためにもマニュアルの整備や研修などの取り組みも期待されます。 |
| 37                           |      | 利用者の希望の表出や自己決定の支援<br>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている                     | 入居者様の希望する事は出来る範囲内で対応できるよう努めております。買い物や外食などの時は、ご本人様に選んで頂ける様にも努めております。                 | /  | /   |
| 38                           |      | 日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 歩行介助や食事、入浴などにおいても無理じいせず、ご本人様らしく過ごして頂けるように努めております。                                   | /  | /   |
| 39                           |      | 身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している                                  | 入居者様自身で洋服や靴を選んで頂いたり、入浴後の髪飾りや髪型なども好みに合わせるようにしております。                                  | /  | /   |
| 40                           | 15   | 食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている     | 嚥下低下や咀嚼低下の入居者様には食形態をお粥、きざみに変更し楽しく召し上がって頂ける様にしております。配膳や後かたづけ、食器洗いなども役割分担をさせて頂いております。 | 食材は、献立表とともに食材会社から届けられます。入居者は、配膳や片づけ、食器洗いなど、できることを職員と一緒にしています。レクリエーションとして、ホットケーキ、お好み焼き、ぎょうざなどを一緒に作って楽しむことや外出時の外食も楽しみの一つとなっています。 |   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|------|------|--|---|--|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 41   |      | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>            | <p>医師、看護師と連携をとり、一人一人に適した水分や塩分など摂取量の指示をうけ支援しております。個人に合った食事量を把握し提供させて頂いております。</p>                       |  |                   |
| 42   |      | <p>口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>                    | <p>ご自分で出来る方は声掛けにて口腔ケアをして頂き、それ以外の方は介助にて口腔ケアを行っております。また、訪問歯科にて義歯調整、口腔ケアを行っております。</p>                    |  |                   |
| 43   | 16   | <p>排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>     | <p>排泄パターンを把握し適宜声掛け誘導をさせて頂いております。また、下剤調整も行っております。</p>  | <p>大小の排泄回数と摂取水分量を時間別に排泄パターンの表で把握しています。必要により声掛けをして排泄の自立に向けた支援をしています。また入居者が排泄は自立ででき、介助が必要な場合はトイレからのプザーで支援出来る様にしています。</p> |                   |
| 44   |      | <p>便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p>                     | <p>運動の他、水分摂取、下剤の服用にて排便コントロールを行います。便の状態によっては下剤の量の調節を行い対応している。</p>                                      |  |                   |
| 45   | 17   | <p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている</p> | <p>週3回の入浴を実施しております。入居者の希望に添った時間帯や曜日に入浴できてはおりませんが、入浴時は家族や趣味の話題を提供したり、歌を唄ったりして楽しく入浴して頂ける様に対応しております。</p> | <p>午前中、週3回の入浴を行っております。入浴を拒否する場合は時間を変えたり、日にちを変えたりして入浴して頂く様にしています。入浴時間は一対一の対応で一番気分が落ち着く時です。家族や昔のこと、自分の思いや意向を話す方もいます。</p> |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目   | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|------|------|---|---|--|-------------------|
|      |      |   | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 46   |      | 安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している  | 入居者の好みに合わせた室内環境整備を行っております。また、入居者の体力などに考慮した上で休息して頂くなどの対応を行っております。  |  |                   |
| 47   |      | 服薬支援<br>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている   | 薬の管理は徹底して行っており、全ての職員が効能や副作用を理解できるよう、個人ファイルに資料が整っています。また、薬剤師による指導もあり学ぶ機会もあります。服薬時も2人で確認後服薬するようにし、誤薬防止に努めております。 |  |                   |
| 48   |      | 役割、楽しみごとの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている                              | 日々の生活の中で出来る事をして頂き、入居者が「役にたっている」という思いが持てるよう支援しております。また、どうしたら入居者の気分転換や楽しみに繋がるか、職員同士で話し合い実行しております。               |  |                   |
| 49   | 18   | 日常的な外出支援<br>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | 特に外出レクには力を注いでおり、場所を選択する際もたくさんの方が参加できるように、また同じ所は出来るだけ避け、楽しんで頂ける様に配慮しております。                                     | 週に2～3回近くの公園に散歩に行きます。2ヶ月に1回は外出イベントとしてドライブで、平塚七夕、八景島あじさい見物、港の見える丘夜景見物、区内の春日神社での初詣など積極的に出かけています。入居者の気分転換にドライブに出かけて行く時もあります。 |                   |
| 50   |      | お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している                              | 社会との繋がりを持って頂く意味に置いても、入居者に買い物をお誘いし、ご自分のお金で品物を選ぶ楽しさや会計をする楽しさを味わって頂く機会を持つようにしております。                              |  |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目   | 自己評価   | 外部評価   |                   |
|------|------|---|--|--|-------------------|
|      |      |   | 実施状況   | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 51   |      | 電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている   | 入居者様がご家族様と会いたいと希望している時は電話をして頂いたり、親族が遠方の場合には手紙を通じて交流を持って頂いております。                                    |  |                   |
| 52   | 19   | 居心地のよい共用空間づくり<br>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 玄関は季節によりレイアウトを変えたり、リビングの壁には季節に応じた花や工作を飾り季節感を感じて頂ける様にしています。また、ホーム内は毎日掃除をし入居者様に心地よく過ごして頂けるよう努めております。 | リビングの壁にはお正月に書いた入居者の抱負・コメントが書かれた絵馬の絵や習字・手形が飾られています。リビングの一角には和室が設けてあります。室内は明るく、清潔に心がけており、入居者がリビングに出て来やすい雰囲気作りを心がけています。 |                   |
| 53   |      | 共用空間における一人ひとりの居場<br>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている  | お茶や食事時は気のあった入居者様同士が話せる様に席替えをしたり、お部屋を訪れたり、ソファに座られたりと自由に過ごして頂いております。                                 |  |                   |
| 54   | 20   | 居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている  | 入居される際に使いなれた愛着のある家具や洋服などを持って来て頂き、居心地の良い馴染み空間になるように配慮しております。  | 各居室は入居者の愛着のある物が備えられており、本当に自分の家の部屋として使われています。部屋にはテレビ、椅子、テーブル、ソファなどがあり、さらにまた冷蔵庫、使い込んだ大きいタンス、仏壇なども置かれている方もおります。         |                   |
| 55   |      | 一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している  | 料理や縫物、掃除など入居者様によっては来る事を出来る範囲でやって頂いております。安全面には十分に注意しております。  |  |                   |

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 事業所名  | グループホームちいさな手横浜さかえ |
| ユニット名 | 2階                |

| アウトカム項目   |                |
|---|----------------|
| 56<br>職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。<br>(参考項目：23,24,25)     | 1, ほぼ全ての利用者の   |
|   | 2, 利用者の2/3くらいの |
|   | 3. 利用者の1/3くらいの |
|   | 4. ほとんど掴んでいない  |
| 57<br>利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。<br>(参考項目：18,38)            | 1, 毎日ある        |
|   | 2, 数日に1回程度ある   |
|   | 3. たまにある       |
|   | 4. ほとんどない      |
| 58<br>利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。<br>(参考項目：38)                 | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|   | 2, 利用者の2/3くらいが |
|   | 3. 利用者の1/3くらいが |
|   | 4. ほとんどいない     |
| 59<br>利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。<br>(参考項目：36,37)  | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|   | 2, 利用者の2/3くらいが |
|   | 3. 利用者の1/3くらいが |
|   | 4. ほとんどいない     |
| 60<br>利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。<br>(参考項目：49)                | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|   | 2, 利用者の2/3くらいが |
|   | 3. 利用者の1/3くらいが |
|   | 4. ほとんどいない     |
| 61<br>利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。<br>(参考項目：30,31)       | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|   | 2, 利用者の2/3くらいが |
|   | 3. 利用者の1/3くらいが |
|   | 4. ほとんどいない     |
| 62<br>利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。<br>(参考項目：28) | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|   | 2, 利用者の2/3くらいが |
|   | 3. 利用者の1/3くらいが |
|   | 4. ほとんどいない     |

|  |                |
|--|----------------|
| 63<br>職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。<br>(参考項目：9,10,19)    | 1, ほぼ全ての家族と    |
|  | 2, 家族の2/3くらいと  |
|  | 3. 家族の1/3くらいと  |
|  | 4. ほとんどできていない  |
| 64<br>通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。<br>(参考項目：9,10,19)                    | 1, ほぼ毎日のように    |
|  | 2, 数日に1回程度ある   |
|  | 3. たまに         |
|  | 4. ほとんどない      |
| 65<br>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。<br>(参考項目：4) | 1, 大いに増えている    |
|  | 2, 少しずつ増えている   |
|  | 3. あまり増えていない   |
|  | 4. 全くいない       |
| 66<br>職員は、活き活きと働けている。<br>(参考項目：11,12)  | 1, ほぼ全ての職員が    |
|  | 2, 職員の2/3くらいが  |
|  | 3. 職員の1/3くらいが  |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 67<br>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。   | 1, ほぼ全ての利用者が   |
|  | 2, 利用者の2/3くらいが |
|  | 3. 利用者の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |
| 68<br>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。                                     | 1, ほぼ全ての家族等が   |
|  | 2, 家族等の2/3くらいが |
|  | 3. 家族等の1/3くらいが |
|  | 4. ほとんどいない     |

| 自己評価            | 外部評価 | 項 目  | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|-----------------|------|--|--|------|-------------------|
|                 |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>理念に基づく運営</b> |      |  |  |      |                   |
| 1               | 1    | 理念の共有と実践<br>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている                    | 「LOVE・LIVE・LIFE・愛・生きる喜び・快適な生活」3Lの精神、入所者様・スタッフ一人一人の幸せを繋げて大きな幸せになるような豊かな生活の実現に取り組んでいる。職員同士も仕事を離れた所でも交流をもちチームワークを大切にしている。 |      |                   |
| 2               | 2    | 事業所と地域とのつきあい<br>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している                    | ゴミ回収後の掃除、町内会議の参加、地域の消防訓練の参加、近所の皆様との挨拶などをさせて頂いております。  |      |                   |
| 3               |      | 事業所の力を活かした地域貢献<br>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている                  | 地域包括支援センターなどを通してボランティアの受け入れを行い、認知症の理解、支援方法などを学んで頂いております。   |      |                   |
| 4               | 3    | 運営推進会議を活かした取組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 色々な分野の方から意見を頂き、施設の運営に活かさせて頂いております。また地域の情報を得る貴重な機会となっております。   |      |                   |
| 5               | 4    | 市町村との連携<br>市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる           | 高齢課の方との交流を密に行なっているので、ボランティアの受け入れ、研修、見学依頼などがあります。また、区役所開催の講習会に参加させて頂いております。   |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|---|--|------|-------------------|
|      |      |   | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 6    | 5    | <b>身体拘束をしないケアの実践</b><br>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 身体拘束をしないケアを徹底しており、介護支援が難しくてもその人らしく生活できるように、支援方法を相談し実践しています。            |      |                   |
| 7    |      | <b>虐待の防止の徹底</b><br>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過されることがないように注意を払い、防止に努めている                                       | ミーティングや勉強会を行い指導を行っています。虐待に関する事例はありません。日頃から入居者様に対する言葉遣いから注意するよう指導しています。 |      |                   |
| 8    |      | <b>権利擁護に関する制度の理解と活用</b><br>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している                                 | 制度に関する勉強会は行えておりませんので活用出来ていない状況です。                                      |      |                   |
| 9    |      | <b>契約に関する説明と納得</b><br>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている  | 契約時、解約時においては、文章の朗読を行い両者の合意のもと、ご家族様が納得して頂き、印鑑を押して頂いております。               |      |                   |
| 10   | 6    | <b>運営に関する利用者、家族等意見の反映</b><br>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている   | 運営会議や家族会などを通じて、ご家族様にはホームの様子をお伝えし、ご意見、ご要望を伺い運営に反映させて頂いております。            |      |                   |

| 自己評価                     | 外部評価 | 項 目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|--------------------------|------|---|---|------|-------------------|
|                          |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 11                       | 7    | 運営に関する職員意見の反映<br>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                                      | 毎朝のミーティング時申し送りのみでなく、個別ケアの意見交換などを行い入居者様にとって最良の支援となるように、反映させています。                       |      |                   |
| 12                       |      | 就業環境の整備<br>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている      | 職員一人一人に役割をもたせ、責任を持って遂行して頂く中でやりがいと充実感を持って頂いています。また、施設にとって必要な人材であることを常に伝えています。          |      |                   |
| 13                       |      | 職員を育てる取組み<br>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている          | 定期的にテーマを持った勉強会を開催し、意見交換する機会を設けています。また、問題が発生した時はその場で、介護技術を指導して職員全員の技術向上に努めています。        |      |                   |
| 14                       |      | 同業者との交流を通じた向上<br>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている | 地域ケアプラザの方などを通して実践したケアや体験談などを同業者に話す機会が持てるように努めています。                                    |      |                   |
| <b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b> |      |   |   |      |                   |
| 15                       |      | 初期に築く本人との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている        | 入居間もないころは馴染めずに帰宅願望や不安な様子をされている事が多いので出来るだけ不安感をなくし安心して頂ける様、傾聴しコミュニケーションをとっていくように努めています。 |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|---|---|------|-------------------|
|      |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 16   |      | 初期に築く家族等との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている     | ご家族様が心配されている事、不安な事に耳を傾け、入所者様の生活歴、家族関係などを考慮した上で、どのような支援が必要か、どのような支援ができるのかなどをご家族様を含めて話し合っ、何でも相談できる相手になれるように心掛けています。 |      |                   |
| 17   |      | 初期対応の見極めと支援<br>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 入居後、しばらくは様子観察を強化し、生活に馴染んで頂ける様にコミュニケーションを図っていきます。その中で必要としている支援も見えてくるので、職員間で話し合い迅速にケアプランなどに反映するようにしています。            |      |                   |
| 18   |      | 本人と共に過ごし支え合う関係<br>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                    | 入居者様にも出来る事はやって頂くなどの役割持って頂き、共に生活をしているという立場にたち、生活に活気と潤いを持って頂ける様に努めています。   |      |                   |
| 19   |      | 本人と共に支え合う家族との関係<br>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている     | ご家族様がどのような気持ちで入居させているかを考え、ご家族様とよい連携をとり支援させて頂こうとしています。   |      |                   |
| 20   | 8    | 馴染みの人や場との関係継続の支援<br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                 | 入居者様が入居前に住んでいた馴染みの場所にドライブしたり、年賀状などのやりとりが継続できるように支援しています。また、社会との繋がりを考えスーパーへの買い物なども行なっています。                         |      |                   |

| 自己評価                            | 外部評価 | 項目  | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|---------------------------------|------|---|--|------|-------------------|
|                                 |      |   | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 21                              |      | 利用者同士の関係の支援<br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている               | 毎日10時と15時に全員が集まる時間を作りコミュニケーションの場と 있습니다。歌会や散歩など積極的にお誘いして交流の場となるようにし、活気のある生活を送って頂いております。 |      |                   |
| 22                              |      | 関係を断ち切らない取組み<br>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | サービスの契約が終了しても必要に応じて、ご本人、ご家族様の様子を伺っています。  |      |                   |
| <b>その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |      |   |  |      |                   |
| 23                              | 9    | 思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。                      | 定期的に入居者様の意向を伺う事を目的に「私を解ってシート」というアンケートにてケアプランに反映させている。                                  |      |                   |
| 24                              |      | これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                   | 入居相談時に生活の様子、介護サービスの有無などを確認し、生活環境の理解、ケアプランの見直しなど、ご本人様にあったサービス提供を行なっています。                |      |                   |
| 25                              |      | 暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている                                 | バイタルや入居者様の様子に変化は無いかなを確認し、その時の状況によって職員同士が連携をとり対応出来るよう努めています。                            |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|--|---|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 26   | 10   | <p>チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p> | 職員でカンファレンスを行い、問題点を洗い出し課題分析を行い、医療面については主治医に相談し意見を頂き、ご本人様にあった介護計画書の作成を行なっています。また、ご家族様の要望もお聞きし反映させております。     |      |                   |
| 27   |      | <p>個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>                        | 個人記録は入居者様同士の会話の内容や身体状態を具体的に記録するように努めております。医療面に置いても、訪問診療、病院受診などがあった時も様子や内容、投薬なども記録するようにし、情報を共有するようにしております。 |      |                   |
| 28   |      | <p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>               | 全て出来るとは言いきれませんが、出来る限り入居者様やご家族様の要望に応じて支援して行けるように取り組んでおります。   |      |                   |
| 29   |      | <p>地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>                         | 地域ケアプラザと連携を図りボランティアの方を紹介して頂き、歌や演奏をして頂くなど地域資源交流を活かしております。  |      |                   |
| 30   | 11   | <p>かかりつけ医の受診診断</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>                    | 週に1度の訪問診療、訪問看護があり、早期発見、早期治療に努め健康管理をしております。急変時も含め、24時間の医療協力体制をとり迅速に対応しております。                               |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目  | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31   |      | <b>看護職員との協働</b><br>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している                      | 入居者の体調の変化、様子について看護師に伝え相談し、入居者が適切な受診を受けられるよう支援しております。   |      |                   |
| 32   |      | <b>入退院時の医療機関との協働</b><br>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 入院時はサマリーを通じて情報提供し連携をとりながら退院を迎え、退院後、ホームで対応できるよう指示を受け情報共有しています。また、病院が開催する説明会、勉強会などにも出席し関係強化を図っております。                 |      |                   |
| 33   | 12   | <b>重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</b><br>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 看取りケアの実施。ご家族様、医師、看護師、ホーム長などと段階を踏んでムンテラを行い、少しずつ理解して頂いております。ムンテラを受けて、ケアプランに反映させ職員同士の話し合いを行うなどして支援させて頂きま           す。 |      |                   |
| 34   |      | <b>急変や事故発生時の備え</b><br>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている   | A E Dなど取り扱いに関する勉強会などは行っているが、訓練は行われていないので今後は実践に結び付けていきたい。   |      |                   |
| 35   | 13   | <b>災害対策</b><br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている   | 年2回の消防訓練を行ない計画書と報告書を提出しております。また消防署の消防器具点検の指導やスプリンクラーなどの点検も行ってあります。   |      |                   |

| 自己評価                  | 外部評価 | 項 目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|-----------------------|------|---|---|------|-------------------|
|                       |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 |      |   |   |      |                   |
| 36                    | 14   | 一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保<br>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている                | 入居者様に対して、「介護させて頂いている」という気持ちで対応させて頂き、声掛けも強い口調にならない様、自尊心を傷つけない様注意して対応しております。          |      |                   |
| 37                    |      | 利用者の希望の表出や自己決定の支援<br>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている                     | 入居者様の希望する事は出来る範囲内で対応できるよう努めております。買い物や外食などの時は、ご本人様を選んで頂ける様にも努めております。                 |      |                   |
| 38                    |      | 日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 歩行介助や食事、入浴などにおいても無理じいせず、ご本人様らしく過ごして頂けるように努めております。                                   |      |                   |
| 39                    |      | 身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している                                  | 入居者様自身で洋服や靴を選んで頂いたり、入浴後の髪飾りや髪型なども好みに合わせるようにしております。                                  |      |                   |
| 40                    | 15   | 食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている     | 嚥下低下や咀嚼低下の入居者様には食形態をお粥、きざみに変更し楽しく召し上がって頂ける様にしております。配膳や後かたづけ、食器洗いなども役割分担をさせて頂いております。 |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|--|---|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 41   |      | <b>栄養摂取や水分確保の支援</b><br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている            | 医師、看護師と連携をとり、一人一人に適した水分や塩分など摂取量の指示をうけ支援しております。個人に合った食事量を把握し提供させて頂いております。                        |      |                   |
| 42   |      | <b>口腔内の清潔保持</b><br>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                    | ご自分で出来る方は声掛けにて口腔ケアをして頂き、それ以外の方は介助にて口腔ケアを行っております。また、訪問歯科にて義歯調整、口腔ケアを行っております。                     |      |                   |
| 43   | 16   | <b>排泄の自立支援</b><br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている     | 排泄パターンを把握し適宜声掛け誘導をさせて頂いております。また、下剤調整も行っております。   |      |                   |
| 44   |      | <b>便秘の予防と対応</b><br>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる                     | 運動の他、水分摂取、下剤の服用にて排便コントロールを行います。便の状態によっては下剤の量の調節を行い対応している。                                       |      |                   |
| 45   | 17   | <b>入浴を楽しむことができる支援</b><br>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている | 週3回の入浴を実施しております。入居者様の希望に添った時間帯や曜日に入浴できてはおりませんが、入浴時は家族や趣味の話題を提供したり、歌を唄ったりして楽しく入浴して頂ける様に対応しております。 |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|---|---|------|-------------------|
|      |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 46   |      | 安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している  | 入居者の好みに合わせた室内環境整備を行っております。また、入居者の体力などに考慮した上で休息して頂くなどの対応を行っております。  |      |                   |
| 47   |      | 服薬支援<br>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている   | 薬の管理は徹底して行っており、全ての職員が効能や副作用を理解できるよう、個人ファイルに資料が整っています。また、薬剤師による指導もあり学ぶ機会もあります。服薬時も2人で確認後服薬するようにし、誤薬防止に努めております。 |      |                   |
| 48   |      | 役割、楽しみごとの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている                              | 日々の生活の中で出来る事をして頂き、入居者が「役にたっている」という思いが持てるよう支援しております。また、どうしたら入居者の気分転換や楽しみに繋がるか、職員同士で話し合い実行しております。               |      |                   |
| 49   | 18   | 日常的な外出支援<br>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | 特に外出レクには力を注いでおり、場所を選択する際もたくさんの方が参加できるように、また同じ所は出来るだけ避け、楽しんで頂ける様に配慮しております。                                     |      |                   |
| 50   |      | お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している                              | 社会との繋がりを持って頂く意味に置いても、入居者に買い物をお誘いし、ご自分のお金で品物を選ぶ楽しさや会計をする楽しさを味わって頂く機会を持つようにしております。                              |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|---|--|------|-------------------|
|      |      |   | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 51   |      | 電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている   | 入居者様がご家族様と会いたいと希望している時は電話をして頂いたり、親族が遠方の場合には手紙を通じて交流を持って頂いております。                                    |      |                   |
| 52   | 19   | 居心地のよい共用空間づくり<br>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 玄関は季節によりレイアウトを変えたり、リビングの壁には季節に応じた花や工作を飾り季節感を感じて頂ける様にしています。また、ホーム内は毎日掃除をし入居者様に心地よく過ごして頂けるよう努めております。 |      |                   |
| 53   |      | 共用空間における一人ひとりの居場<br>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている  | お茶や食事時は気のあった入居者様同士が話せる様に席替えをしたり、お部屋を訪れたり、ソファに座られたりと自由に過ごして頂いております。                                 |      |                   |
| 54   | 20   | 居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている  | 入居される際に使いなれた愛着のある家具や洋服などを持って来て頂き、居心地の良い馴染み空間になるように配慮しております。  |      |                   |
| 55   |      | 一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している  | 料理や縫物、掃除など入居者様によっては来る事を出来る範囲でやって頂いております。安全面には十分に注意しております。  |      |                   |

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |   |   |            |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                                   | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 14   | プライバシーの確保<br>プライバシー保護に関するマニュアルの整備や研修がおこなわれていない | プライバシー保護に関するマニュアルを整備し、研修を行い周知させる。   | 今までは当たり前の事として人格を尊重した関わりを行っていたが、プライバシー保護に関するマニュアルが無かったので作成し、勉強会を行う。新しい職員が入職した時も研修を行う。            | 12ヶ月       |
| 2        | 6    | 御家族様との連携<br>退職や移動に伴い、馴染みの顔がいなくなるのが寂しい          | 御家族様が来設時、玄関までお見送りをしたり、管理者も挨拶をさせて頂きながら、信頼関係を深める。最近の様子などもお伝えし要望を伝えやすい環境を作る。 | 御家族様が来設時職員を紹介したり、職員紹介のプリントを配布させて頂く。玄関までの送迎などを通して「明るく、元気のあるホーム」である事をわかって頂く。また、声をかけやすいように笑顔で対応する。 | 12ヶ月       |
| 3        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 4        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 5        |      |  |   |   | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。